

令和元年度第2回<sup>もり</sup>森林の未来を考える懇談会資料

# <sup>もり</sup>森林づくりの提言(案)[概要版]

令和元年8月22日

福島県農林水産部森林計画課

～ 森林づくりの提言 ～

【提言のテーマ】 **「みんなで 未来につなぐ 希望の森林づくり」**

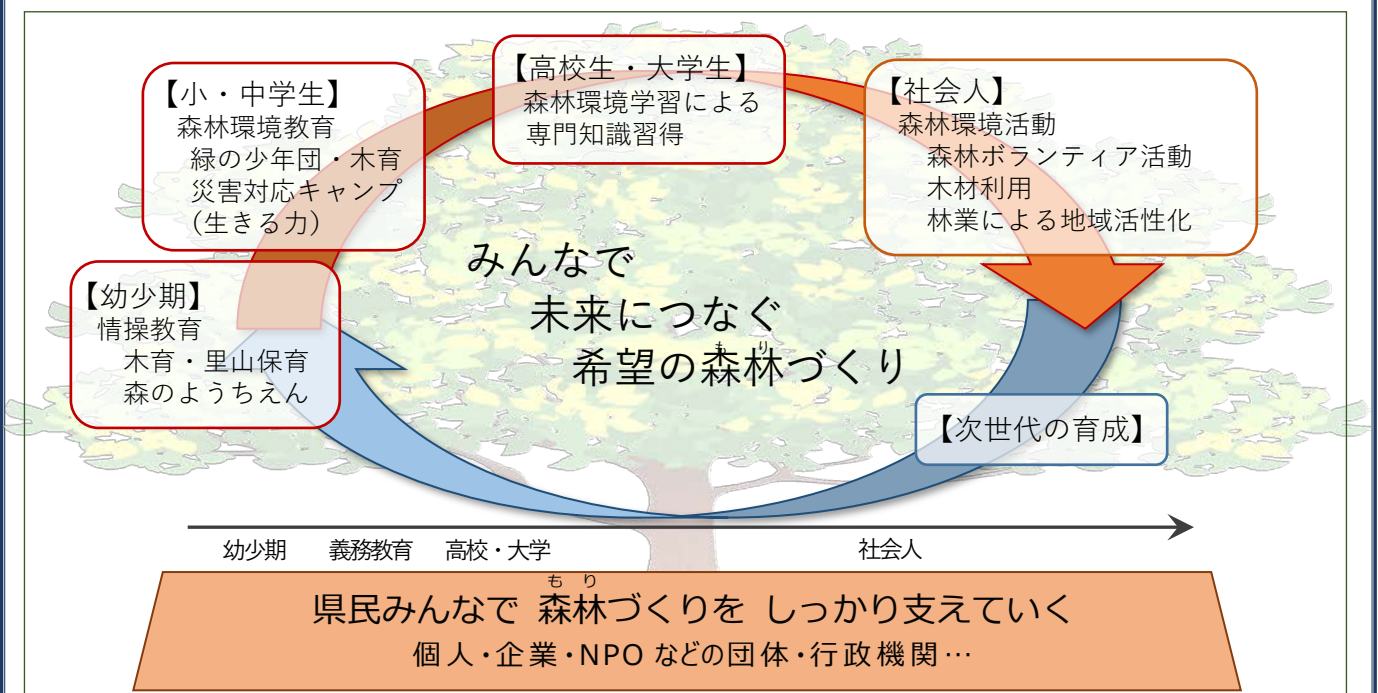
【森林づくりの定義】 福島の豊かな森林の恵みを健全な状態で次世代に引き継ぐため、県民一人一人が参画する、森林に関する活動。

■ 背景

- 平成25年「森林づくり活動推進についての提言」から5年が経過
- 森林文化のくに・ふくしま県民憲章を規範とする森林づくりは、「第69回全国植樹祭」の開催を契機に取り戻しつつある
- 豊かな水を育むなど、森林の有する多面的機能の持続的な発揮は、県民全員が恩恵を享受
- 森林・林業基本計画において森林環境教育とESDの連携について記載され、森林づくりはSDGsの目標の多くに貢献している

■ めざす姿

- 県民、企業やNPOなどの団体が主体性をもって積極的に森林づくりに参画し、森林づくりが多様化し、幅広い主体によって森林が守り育てられている
- ふくしまで暮らすことの意義深さを認識し、特色ある多様な森林文化が継承され、森林文化のくに・ふくしま県民憲章が浸透
- 豊かな森林の恵みによって、森林に感謝し、森林の持つ多面的機能の重要性が理解され、「森林と人との共生」の理念が根付く



■ 具体的内容と役割分担

- 森林づくりの具体的内容
  - ・森林づくり意識醸成活動の推進～森林づくりフィールドの整備と活用、ふくしま植樹祭の開催
  - ・森林環境教育・学習の推進～森林づくりの理念形成プログラムの実践など
  - ・森林づくり指導者の育成～地域に密着した森林づくり指導者の育成
- 森林づくりの役割分担  
様々な実施主体がそれぞれの役割を担って森林づくりを支えていく。